

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	34	急変や事故発生時の勉強会が不足である	全職員が応急手当や初期対応に不安がなく対応できる	マニュアルに沿った勉強会や看護を中心に訓練を定期的に行う	10～12 ヶ月
2	3	地域の一員として地域貢献の取り組みを広げていく	入居者と職員が地域貢献を行う	近くにある小学校のボランティア活動であるアルミ缶収集に参加し地域一員として活動していく	10～12 ヶ月
3	19	本人と共に支え合う家族との関係を支援していく	本人と家族の絆を深めていく	定期受診後の報告以外に定期受診前の報告も増やすことで、更に家族へ日常生活の様子などを情報提供の機会を増やしていく	10～12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。